

【CD「手紙日和」収録楽曲解説】

大貫妙子 「春の手紙」

1973年に山下達郎らと伝説のバンド「シュガーベイブ」を結成。「DOWNTOWN」「パレード」「いつも通り」等、今日でも脈々と流れる永遠のスタンダードナンバーを世に送り出す。解散後は、坂本龍一、小林武史らと数々のCMソング、ドラマ主題歌、映画音楽を創出、第21回日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞する等、今もなお、日本音楽シーンに計り知れない功績を刻み続けているシンガーソングライター。本作品はドラマ「家裁の人」の主題歌としてヒットしたシングル。

TULIP(チューリップ) 「恋人への手紙」

1973年に「心の旅」がオリコンチャート1位を獲得して以来、70年代の音楽シーンを牽引した伝説のバンドだが、ドラマ「ひとつ屋根の下」に「サボテンの花」「青春の影」が起用されたことで、比較的若い層にも支持を集めている。本作品はシングルB面ながら、「隠れた名曲」の誉れ高い。

サンブラザ中野/B 「大きな玉ねぎの下で」

早稲田大学政治経済学部を優秀な成績で除籍。パッパラー河合らと爆風スランプを結成した。本作品はオリコンチャート最高8位、某石油会社CMソングとなり、出場2度目の紅白で歌い上げた爆風スランプ代表曲のセルフカバー。

森高千里 「休みの午後」

1992年から紅白に6回連続出場、シングルリリース39回、言うまでもなく90年代を代表する歌姫たる彼女だが、作詞家、ドラマーとしての評価も高く、まさにオールラウンドアーティストである。本作品はオリコンチャート最高5位、作詞はもちろん本人。

RAG FAIR 「手紙の力」

メジャーデビュー後間もなくの2002年、オリコンチャートにおいて、2枚同時に発売したシングルが初登場で1位、2位を独占する快挙を成し遂げ、この年のNHK紅白歌合戦に初出場。2004年には、世界最大手ハンバーガーチェーンのCMに起用され、世界百数十カ国の同社CMの中から「音楽部門賞」受賞。本作品はシングルカットこそされていないが、ファンの中では非常に評価の高いアカペラバラードである。

paris match 「太陽の接吻」

ボサノヴァ、ジャズ、ソウル、クラブミュージック等のエッセンスが溶け込んだ彼女達の作品は海外での評価も高く、イタリアのレーベル他からワールドワイドリリースされている。また、テレビCMでも多数が起用されており、本作品も某有名飲料のCMソングであった。

PIZZICATO FIVE 「メッセージ・ソング」

欧米で評価された日本人アーティストとして指折りの存在。1994年5月に、アメリカ・デビューを果たし、秋に発売したデビュー・アルバムがいきなり全世界で20万枚を突破。1995年にはアメリカ10都市、ヨーロッパ4都市でワールド・ツアーを敢行し各会場はソールド・アウト。1997年には、米「billboard」誌のヒット・シーカーにチャート・インを果たすなど、世界の音楽シーンにおいて燦然と輝いた。本作品は、NHK「みんなのうた」にも起用された彼らの代表曲の一つ。

【CD「手紙日和」収録楽曲解説】

東京エスムジカ「ハッピー・エンド・レターズ」

アジア、ヨーロッパ各国でも作品がリリースされ、成田空港の音楽大使にも任命された国際派。本作品は「US INTERNATIONAL FILM AND VIDEO FESTIVAL」(Arts:Music Video部門)で世界30カ国の中から日本人で初めて受賞した。TBS系TV「サンデー ジャポン」エンディングテーマにも使用されている。この曲は、世界中の人が“手紙”によって心が繋がっていくというホットなラブソング。

クラムボン「便箋歌」

原田郁子、ミト、伊藤大助からなるクラムボン。99年に1stアルバム『JP』リリースから現在までライブ盤含む10枚のアルバムリリース。恒例になった夏の日比谷野外音楽堂コンサート、2007年のチケットは発売開始わずか3分で完売。ライブにおいても定番のナンバーとして人気を博しているのが本楽曲である。

諫山実生「手紙」

NHK『みんなのうた』の「月のワルツ」やテレビ朝日系ドラマ『動物のお医者さん』の主題歌としてヒットしたユーミンのカバー曲「朝陽の中で微笑んで」によって注目を集めた、たおやかな歌声で四季折々の情感を表現するシンガーソングライター。「手紙」は元々アルバム収録曲であったが、好評によりシングルカットされた、彼女の代表作。

The Remember Me「君に手紙を書く理由」(オリジナル曲)

2006年に全国デビューを果たした北海道、千葉、青森、香川出身の4人組バンド。「誰かに思いを伝えるためにペンを取り、文字で自分の気持ちを綴った手紙には、口ではうまく言えない気持ちや、本当の言葉が記されている気がします。この曲を書くとき、何年も前に家族や友人や恋人からもらった手紙を読み返してみました。それはとてもあたたかくて、やさしくて、胸に小さなあかりが灯るものでした。この曲でそんな気持ちになってもらえたなら嬉しいです。(The Remember Me中村)」

宮良牧子「手紙日和」(JP MUSIC オリジナルテーマ曲)

澄みきった空気のようにずっと心に沁み込むような優しいメロディー。毎日一生懸命働く人へ、毎日手紙を届けてくれる人へ「ありがとう」のメッセージ。希望あふれる音楽を日本の隅々まで届けたいと願う「JP MUSIC」オリジナルテーマ曲。(オリジナルテーマ曲・プロデュース 榊原智子)